

アスロンC

特徴

- ・水を使用しない作業性に優れた画期的な低減剤です。
(導電性物質として優れたカール状導電性繊維を使用)
- ・施工後すぐに接地抵抗低減効果を発揮します。
- ・耐久性に優れ長期間にわたり接地抵抗低減効果を持続します。
- ・施工後、土中の水分を吸収して強度の高い硬化体を形成します。
- ・硬化体体積は、水を使用した低減剤と同等です。
- ・接地極を腐食させません。
- ・土壌を汚染しません。

性能・効果

- ・水を使用する通常の低減剤と同等の接地抵抗低減性能を発揮します。
- ・カール状導電性繊維が絡み合い接触することで導電性を発揮します。
- ・接地工事費の低減をもたらします。

仕様

- 成分…セメントを主成分としカール状導電性繊維を含有するセメント系無機組成物
- 外観…灰色の粉末
- 荷姿…外装クラフト・内装ポリエチレン袋 NET 10kg(体積 約9ℓ)

作業性

- ・水の携行が不要であるため、山間部等での施工で機材の運搬労力を大幅に軽減します。
- ・水との混合作業が不要です。
- ・埋め戻し時に低減剤の硬化を待つ必要がないため、作業時間を短縮します。

使用方法

■接地シート使用時

- 1) アスロンCの中袋(1袋10kg詰め)を取り出す。
- 2) 接地溝(穴)の底部全体にアスロンCを敷き詰める。
- 3) アスロンCの上に接地シートを敷設する。
- 4) 更に接地シートの上にアスロンCで接地シートを包み込む様に敷き詰める※1)。
- 5) 満遍なく少しずつ土を埋め戻した後、踏み固める※2)。

■埋設接地線使用時

- 1) アスロンCの中袋(1袋10kg詰め)を取り出す。
- 2) 接地溝(穴)の底部全体にアスロンCを敷き詰める。
- 3) 接地線を敷設し、アスロンCで接地線を包み込む。
- 4) 満遍なく少しずつ土を埋め戻した後、踏み固める※2)。

※1) 接地効果の向上と接地シートの腐食防止のために行います。

※2) 低減剤を軽く押さえた上で埋め戻すと更に効果的です。

接地抵抗低減効果例

■接地極………接地シート

■接地溝………幅約50cm、長さ約150cm、深さ約50cm

■アスロンC ……接地シートの上下に10kgずつ施工

